**日本酸化ストレス学会東海支部 第10回記念学術集会**

**開催および演題募集のお知らせ**

日時: 2022年2月19日(土)13時00分～17時30分（予定）

会場: 三重大学（対面）またはWeb（Zoom）開催：感染状況により開催方法が異なります。決まり次第お知らせいたします。三重大学（対面）での参加者の定員は約60名です。

参加費：学生無料。一般は、開催状況により異なりますので後日ご案内します。

プログラム

１．記念講演「酸化ストレス研究と東海支部10年のあゆみ」

　　　中川秀彦　先生（名古屋市立大学大学院　薬学研究科）

２．教育講演「抗炎症薬によるがん発生および悪性化の抑制機構」

　　　川西正祐　先生（鈴鹿医療科学大学）

３．一般講演

一般講演の演題募集　 演題申込締め切り　2022年1月11日（火）

一般講演の発表演題を募集いたします。奮ってご応募下さい。

演題、演者および共同研究者（演者に○）、所属、代表連絡先（氏名、所属、所在地、電話番号、メールアドレス）をメール本文に記載し、sfrrtokai2021@med.mie-u.ac.jp（第10回学術集会事務局）までお送り下さい。

発表形式：口頭発表（発表10分＋質疑5分程度を予定）

詳細は後日お知らせします。

応募演題数によって調整する場合もありますので、ご了承下さい。

講演要旨締め切り　2022年1月24日（月）

電子メールの本文に、代表者の連絡先（氏名、所属、電話番号、メールアドレス）

を記載の上、Wordで作成した研究発表の要旨（フォーマットは、以下をご覧ください。）を添付 (Wordおよびpdf)し、sfrrtokai2021@med.mie-u.ac.jp まで送信して下さい。なお、要旨には図表を挿入していただいても構いません。

事前参加登録 締め切り　2022年2月4日（金）

参加者の把握のため、事前登録をお願いします。お送りした学術集会参加者フォーム（Excelファイル）に必要事項を記入し、研究室単位などで取りまとめていただき、sfrrtokai2021@med.mie-u.ac.jpまで送信して下さい。Excelファイルがない場合は、事務局までご請求ください。

主催：日本酸化ストレス学会東海支部

実行委員長：及川伸二（三重大学）

学術集会事務局：三重大学大学院医学系研究科　環境分子医学

大西　芳子

〒 514-8507津市江戸橋2-174

TEL/ FAX 059-231-5011

E-mail:sfrrtokai2021@med.mie-u.ac.jp

**要旨作成例**

**反応補助基を備えたマンガンサレンによる酵素類似活性酸素消去**

◯則武幸延1、梅澤直樹1、加藤信樹2、久松洋介１，樋口恒彦1

1. 名市大・院薬、2. 東北大・院理

【目的】活性酸素種は、生体内において炎症や虚血・再還流時などにおける過剰な発生により、様々な疾患の原因や増悪の元凶となっている。そのため種々の抗酸化化合物が研究されており、水酸ラジカル等と化学量論的に反応して消去する分子は多く報告されているが、投与量が微量で有効な触媒的消去剤に関してはまだ実用性あるものはほとんど存在しない。著者らは、金属錯体の中でも・・・・・・・・・・・・

注意点

1．タイトル：MS ゴシック、フォントサイズ14

2．発表者：発表者に◯、所属は番号で明示

3．要旨：MS 明朝、フォントサイズは12

4．1 ページ以内（目的、方法、結果、考察）